く見える化>からく魅せる化>へ

現場カイゼンを推進するデザイン手法を学び、やる気アップと競争力強化を図る

IT 技術の発展による情報革命により、社会は第4次産業の時代に入ったと言われています。従来はネットに繋がれていなかった機械類や人の行動を結ぶ「IoT(Internet of Things)」や、工場内のあらゆる機器を繋げる「スマート・ファクトリー(以下 SF)」が注目されています。SF は、生産活動を「見える化」することで、品質管理能力のレベルアップや管理コスト及び CO2 排出量などの環境負荷削減を目指しています。しかし、競走が一層激しくなるこれからは、「無駄の排除」と同時に、高付加価値のある製品開発に代表される「魅力の創出」が求められます。製品の質を高め、新たな革新を生み出していくためには、現場の従業員のやる気を高め、事業所としての総合力をつけていくことが不可欠になります。平成27年度富山県デザイン経営塾(*)では、現場カイゼンを推進するデザイン手法を学び、やる気アップと競争力強化を図る<魅せる化>をテーマとして全5回の研修会を実施します。各回、先進の環境をつくっている工場見学や、専門分野の講師を招いた研修会を行い、最後にはそれぞれの事業所に応じた基本戦略をまとめる内容になっていますので、ぜひご参加の程、よろしくお願いします。

「富山県デザイン経営塾 10」実行委員長・富山大学芸術文化学部 准教授 矢口 忠憲

* 富山県デザイン経営塾とは…

県内産業の活性化を目的に、事業所の経営や製品・サービス開発に、 創造力や情報力を高めるデザイン手法を学ぶ研修会。平成 18 年度より 県内各地で実施、様々な業種で継続的な人材育成を行っている。



上写真:大昭和精機株式会社デザイン戦略導入事例:5Sに留まらず、職員にとっては気持ちの良い職場環境、来客にとって企業価値が感じられる環境を構築した。さらにはカタログなどを見直し、製品からパッケージ、展示会に至るまで一貫した企業イメージを創り、売上げを倍増させた。



魅せられる工場は、企業価値を高めるだ けでなく、社員のやる気をアップさせる

住所

Tel. / Fax

参加者氏名(所属·役職):





無駄を無くす情報整理が逆効果になる 場合もある。改善は常に見直しが必要



不用な情報を省き、秩序を与えるだけで 環境を劇的に改善することができる

開催予定(調整中のため、一部内容が変わる場合があります)

日程	会場	研修内容	講師
第1回 10月9日(金) 13:30~16:30	: YKKセンターパーク	・工場視察・<魅せる化>の手法・工場や物流拠点における 最先端のデザイン導入事例紹介	武山 良三 富山大学芸術文化学部 学部長 廣村 正彰 廣村デザイン事務所代表
第2回 10月24日(土 9:30~15:00	:朝日印刷) 午前中に呉東地区視察	・工場視察 ・「ゴミゼロ化」工場 しくみづくりと継続手法、その効果	古芝 保治 枚岡合金工具株式会社代表取締役会長
第3回 11月20日(金 13:30~16:00		・工場視察・競争力を高める「ブランド」づくりに求められる従業員のデザインマインド	松原 博 富山大学芸術文化学部客員教授
第4回 12月18日(金 9:30~15:00	: 若鶴酒造大正蔵) 午前中に呉西地区視察	・工場視察・医療現場に学ぶ情報整理の手法・老朽化した環境の改善方法	島津 勝弘 島津環境グラフィックス代表
第5回 1月22日(金) 13:30~16:30	: 源ますの寿司ミュージアム	・工場視察 ・色彩の効果的な活用法 ・参加者が立案した改善プランの講評	渡辺 太郎 エモーショナル・スペース・デザイン代表
■募集対象	: 県内の製造業で、工場環境の改善及び競争力を強化しようとしている事業所の経営者、工場長、 企画開発、総務、広報担当者、及び関連する行政・産業関係者など。		
■ 募集人数	10事業所程度(1~2人/1事業所:参加者20名程度)		
■ 募集期間	平成27年9月11日(金) ~ 9月25日(金)まで ※個別に対応しますので気軽に問い合わせください。		
■受講料	無料		
■問合せ先	富山県商工労働部商工企画課 TEL. 076-444-3245 Mail: tomoaki.mori@pref.toyama.lg.jp		
■ 申込み方法	:下記申込み欄を記入の上 FAX いただくか、記載事項をメールでご連絡ください。		
企業・団体名	:		

Mail

(

)

) /

/

(